

事業番号	08 01 02	事業改善シート（令和7年度実施事業分）				<input type="checkbox"/> 当初要求 <input type="checkbox"/> 当初予算案 <input checked="" type="checkbox"/> 補正予算案 <input type="checkbox"/> 点検			
事業名	観光地域づくり推進事業	部局	観光スポーツ部	課・室	山岳高原観光課				
		実施期間	H24 ～	E-mail	mt-tourism @ pref.nagano.lg.jp				

1 現状と課題

・コロナ収束により回復した観光需要の地域への経済効果をより高めるため、多様化する観光客のニーズに対応し、長野県が持つ強みや個性を観光資源として最大限活かす観光地づくりが必要。
・また、観光需要回復に伴い観光業における人手不足感が高まっており、観光業への就業促進や労働生産性の向上に向けた取組が必要。

2 事業目的

県内DMO等の運営課題への支援や観光人材の資質向上や観光業への就業促進、生産性向上を図るとともに、信州ユニバーサルツーリズムや信州観光MaaSの推進等により旅行者の利便性向上を図ることで、「世界水準の山岳高原観光地（観光交流により産業の活性化や地域課題解決が図られ、暮らす人も訪れる人も長野県を楽しんでいる）」の実現に向けた受入環境づくりを推進する。
---

3 事業目的を達成するための取組

①持続可能な観光地域づくりの推進 当初予算のとおり
②観光業における人材確保・人材育成の推進 ・県内宿泊事業者の生産性向上を推進するため、DX投資に係る経費補助を実施 （DX投資に係る支援事業の第2期募集を実施） ※その他の事業は当初予算及び11月補正のとおり
③信州ユニバーサルツーリズムの推進 当初予算のとおり

4 成果指標

（推移の凡例 ↗：改善 ↘：悪化 →：変化なし —：数値なし）

No.	指標名	単位	R4年度		R5年度		R6年度		R7年度 目標値	達成 状況	目標値設定理由
			実績		実績	推移	実績	推移			
①	持続可能な観光地域づくりに係る国際認証(GSTC Top100)エントリー	地域	—		1	-	4	↗	6		当該事業においてエントリー支援を想定している件数を目標として設定
②	持続可能で稼ぐ観光業に向けた取組を進める事業者数	者	—		81	-	172	↗	100		過去の類似事業の参加実績を踏まえて、全5回のセミナーに平均20者の参加を目標として設定
③	ユニバーサルツーリズム専門人材育成数	人	7		15	↗	6	↘	8		事業者のニーズを踏まえ、R6年度の受講者数(見込値)の同程度の増加を目標として設定

5 本事業が貢献する総合5か年計画の施策分野と達成目標

No.	施策分野（施策の総合的展開名）	達成目標 （☆印が付いているものは主要目標）	単位	直近3か年の状況						目標	
				年／ 年度	数値	年／ 年度	数値	年／ 年度	数値	年／ 年度	数値
3-1⑥	世界水準の山岳高原観光地づくりの推進	☆観光消費額	億円	2022 (R4)	6,023	2023 (R5)	8,549	2024 (R6)	10,047	2027 (R9)	9,000
3-1⑥	世界水準の山岳高原観光地づくりの推進	訪日外国人旅行者の観光消費額	億円	2022 (R4)	37	2023 (R5)	541	2024 (R6)	1,136	2027 (R9)	747
3-1⑥	世界水準の山岳高原観光地づくりの推進	☆外国人延べ宿泊者数	万人泊	2022 (R4)	18	2023 (R5)	149	2024 (R6)	234	2027 (R9)	207

6 事業コスト

（単位：千円、人）

区分	予算額					決算額	職員数
	前年度繰越	当初予算	補正予算等	うち今回補正額	合計 (予算現額)		
R7年度	0	560,512	343,460	325,443	903,972	105,845	7.8
R6年度	15,940	55,559	0		71,499	48,200	7.8
R5年度	0	57,025	15,940		72,965	64,942	7.8

事業番号	08 01 02	細事業一覧（令和7年度実施事業分）			□当初要求 □当初予算案 ■補正予算案 □点検	
事業名	観光地域づくり推進事業		部局	観光スポーツ部	課・室	山岳高原観光課

細事業 No.	細事業名		R5年度 予算現額	R6年度 予算現額	R7年度 予算
1	観光地域づくり地域支援事業		33,828 千円	24,010 千円	予算現額 22,570 うち今回 0 補正額 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和7年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	観光地域づくり地域支援事業	負担金	・観光地域づくり法人（DMO）等の運営体制構築支援 ・観光団体同士のネットワーク形成に資する連絡会議・意見交換会等の開催		
			観光団体連携強化連絡会等の開催回数 2回		
2	観光地域づくりにおける研究機能強化事業	負担金	・特定の観光資源をテーマに、県内各地域の特色・現状等を明確にする研究及び実証を実施		
			コンテンツ事例創出件数 1件		
3	スノーリゾート再構築支援アドバイザー	直接	・県内スキー場のグリーンシーズンにおける事業展開への助言 ・マスタープラン作成、地域との合意形成に対する助言		
			専門的知見や先行事例の実績を有するアドバイザー選定数 3名		

細事業 No.	細事業名		R5年度 予算現額	R6年度 予算現額	R7年度 予算
2	サステナブルなインバウンド観光地づくり推進事業		10,000 千円	11,719 千円	予算現額 12,972 うち今回 0 補正額 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和7年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	サステナブルなインバウンド観光地づくり推進事業	負担金	持続可能な観光地域づくりに関する国際認証取得を目指す地域に対する実証事業の実施等による支援や、先進地域の取組波及に向けた勉強会等の開催		
			「世界の持続可能な観光地Top100」エントリー支援地域数 6地域		

細事業 No.	細事業名		R5年度 予算現額	R6年度 予算現額	R7年度 予算
3	信州観光MaaS推進体制構築事業		— 千円	— 千円	予算現額 16,158 うち今回 0 補正額 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和7年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	信州観光MaaSの推進に向けた体制構築及び調査	委託	信州観光MaaSの実装に向け、関係機関等との推進体制の構築及び必要な機能や既存の取組との連携方法に関する調査を実施		
			機能や連携方法等に関する調査報告書 1件		

細事業 No.	細事業名	R5年度 予算現額	R6年度 予算現額	R7年度 予算
4	観光業就業促進・生産性向上対策事業	23,598 千円	22,997 千円	予算現額 847,610 うち今回 325,443 補正額 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和7年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	持続可能で稼ぐ観光業の実現に向けた観光人材育成	委託	観光業が持続可能で稼ぐ産業へと発展するため、市場変化への対応や人材定着のための労務改善等に向けた人材育成プログラムを実施 人材育成講座開催数 5回	
2	信州おもてなしマイスター等の活動支援	直接	信州おもてなしマイスター間の交流促進とおもてなしの向上に向け、マイスターの活動共有やおもてなしに係る講義等を実施 交流機会開催数 1回	
3	宿泊事業者のDX促進に向けた支援	補助金 委託	宿泊事業者の生産性向上を推進するため、予約管理システムの導入・更新をはじめとしたD X投資に係る経費補助を実施 （当初：宿泊税対応及びD X投資を支援→11補：宿泊税対応のみ第2期募集を実施→1補：D X投資のみ第2期募集を実施） D X支援補助金交付件数：2,000件	

細事業 No.	細事業名	R5年度 予算現額	R6年度 予算現額	R7年度 予算
5	ユニバーサルツーリズム推進事業	5,163 千円	4,663 千円	予算現額 4,662 うち今回 0 補正額 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和7年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	実務人材育成講座の開催	負担金	信州大学との共同研究により、信州ユニバーサルツーリズムに関する専門知識・専門機器の取扱技術や、旅行商品化の企画ができる実務人材を育成 人材育成講座数 2講座	
2	学習旅行実証事業の実施	負担金	信州大学と共同で、県内小・中・特別支援学校等との連携の下、信州ユニバーサルツーリズムの学習旅行の商品化に向けた実証事業を実施 実証事業に取り組む学校数 8校	
3	アウトドア用車椅子等補助事業	補助金	信州ユニバーサルツーリズムの取組に要する専門機器(アウトドア用車椅子・デュアルスキー等)を導入するための補助を実施 補助件数 3件	